

北海道単位農業協同組合・農業共済組合
労働組合連合会(道農協労連)機関紙
毎月1日発行 1部30円
札幌市中央区北4条西1丁目 共済ビル4階
Tel. 011(232)0676
Fax. 011(232)2355
URL: http://donokyororen.jp
E-mail: mail@donokyororen.jp
発行責任者 九村 信吾

2016秋期年末闘争

要求: 11月15日(火)迄に提出
回答: 11月29日(火)迄に設定

農協労働者



中央執行委員会がホクレンビル前で街頭宣伝行動

道農協労連中央執行委員会は、10月22日の全道学習交流会開催前に、札幌市のホクレンビル前にてTPP反対の街頭宣伝行動を実施。宣伝には、中央執行委員12名と館野豊全農協労連書記長が参加し、TPP反対のティッシュとリーフレットを通行人に配布しました。また、宣伝前の中央執行委員会では、館野書記長を講師に、直近の農業情勢について学習し、認識を深めました。

TPP批准絶対反対!! 各地で反対行動へ TPP最終局面へ



パレードに8,000人が集結(東京)

「TPPを批准させない!10・15中央行動」が東京都内で開催。集結した約8000人が、国会での批准をさせない決意を固め、東京駅までパレードを行い街行く人々へアピールしました。また、全農協労連は15日から2日間、都内で全道学習交流会を開催。全国から56名が参加し、日頃の労組活動における悩みや地域でのTPP反対運動の取り組みを



山本太郎参議院議員も参加

交流しました。佐賀大学経済学部准教授の品川優氏が「米韓FTA下における韓国農業・農協の変容」と題し、TPPの先行モデルといわれる米韓FTAが韓国農業と農協に与えた影響を講演。農業分野では、FTAによる急激な変容は見られないものの、関税の段階的撤廃で輸入量は増加しており、農村環境の悪化など政府も予測外の対応に迫られていると指摘しました。また、農協事業でも、経済事業と金融事業を保持会社化して分離するなど、日本の農協改革を先行する実態を報告しました。



TPP反対ティッシュを配布(札幌)

全国でも反対行動パレードに8,000人
TPP問題を再認識

全道学習交流会

労働条件決定は対等の立場で



全農協労連館野書記長が講演

道農協労連は、10月22日に「2016年度全道学習交流会」を札幌市内で開催。全道から17単組38名が参加しました。

講演では、全農協労連の館野書記長が「労働者や労働組合は、労働法によって守られている。労働条件は労使対等の立場で決定すべきもの」と述べ、労使交渉で労働条件決定へ積極的に関与していくことの重要性を強調しました。また、時間外割増賃金の不払いや不当な人事考課などに対する、団体交渉で跳ね返した全農協労連加入単組の事例を紹介しました。



単組の枠を越えて交流

九村信吾書記長による問題提起では、過去に中央執行委員会が行った模擬団交のシナリオを用いて、団体交渉の進め方や交渉の注意点・ポイントなどを説明。団体交渉では、館野書記長と同じく、労使は対等の立場で話し

16秋期年末闘争を迎えるにあたって

中央執行委員長 木村 正之

はじめに、8月末に北海道を襲った台風被害に遭われた地域の方々に対して、心よりお見舞い申し上げます。また、復興にご尽力されている方々に敬意を表します。

さて、これから2016秋期年末闘争が始まります。秋期年末闘争は春闘と並び、労働組合にとって仲間の声を経営者に届け、改善する為の大事な闘争となります。

昨今、労働組合の必要性を疑問視する声や、労働組合内外から出されておられる労働組合を脱退する声や、要求したからと言って必ずしも要求が実現されるわけではないという状況下において、労働組合一人ひとりの声に耳を傾けるという労働組合の基本に立ち返ることが必要だと考えます。

私は労働組合が話し合い、要求し、交渉することによって団結が生まれると確信しています。もちろん、自分が出した要求が必ずしも要求として取り上げられるという保証はありませんし、要求したからと言って必ずしも要求が実現されるわけでもありません。しかし、行動に移さなければ、そこから何の考えや置かれていない現状も要求・交渉の重要な要素の一つです。

そして、必ずしも要求が実現しなくても、何かあったら労働組合は動くぞという姿勢を経営者や労働組合に示すことも必要です。

私たちが中央執行委員会は、各単組の取り組みをサポートできるように全力で臨んでいく次第です。

合うことが原則だと強調し、不当労働行為があった場合は、抗議・撤回を訴えることが大事だと述べました。その上で、労働基準監督署や労働委員会などの活用を視野に入れることや、回答や妥結内容については、確認書や妥結書など、必ず文書で残すことが必要だと強調しました。交流会終了後には、懇親会も実施されました。